

細江カトリック教会だより 12月号

〒750-0016 下関市細江町1-9-15

☎083-222-2294

☎083-222-0970

ホームページ <http://hosoechurch.sakura.ne.jp>

「喜び」の季節

待降節に入り、教会では様々な面でクリスマスに向かっての準備が進んでいます。幼稚園ではすでに馬小屋ができており、細江教会ではクリスマスコンサートも行われ、今年もクリスマスの雰囲気になってきました。町を見てもイルミネーションが飾られ、お店などではクリスマス関係の商品が沢山並んでいます。世界中が喜びとお祝いの季節を迎える準備で覆われています。

クリスマスは、一言で「喜び」の祭りであると言えます。2000年前イエスの誕生に先立って、「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる」という天使の声がありました。すべての人のための救い主であるイエスの誕生は、当時苦しい状況に置かれていた人々にまさに喜びの知らせでした。

キリストが与える喜びの本当の意味はなんでしょう。

「喜び」を英語で「JOY」という言葉で表すことができます。「J」と「O」と「Y」という3の字からなる「JOY」という一言の中に、クリスマスが与える喜びの大切な3つの次元があります。その3の次元を次のように説明することができます。

- ① 「Jesus-イエス」
- ② 「Others-他者」
- ③ 「You-自分自身」

世の中に様々な喜びがありますが、本当の喜びには「神様を敬うこと、他者を思うこと、自分自身を大切にすること」という3つの欠かせない次元があります。これこそ本当の「JOY-喜び」であり、クリスマスはその喜びを伝えるときでもあります。

本当の喜びは神様からの恵みです。それから本当の喜びは他者と分かち合うと増えるものです。そして喜びは一人ひとりが自分で見つけ出すものであり、必ず自分自身の努力がいります。このうちに何か一つの次元が欠けたとき、それは本当の喜びではなくなります。

世界中の人々がクリスマスを祝う喜びのこの季節は、本当の喜びはなんであるかを考える一時となればと思います。

神様を信じ、人を思い、自分自身と向き合う心を持つことによって、一人ひとりが本当の意味での「JOY-喜び」を味わうことができるように祈りましょう。改めてすべての人にクリスマスのお喜びを申し上げます。

ジェームス・ボニー 神父



シリーズ 地区だより Ⅷ

家庭へのチャレンジ

早いものです、結婚して47年になります。細江教会で神さまの祝福をいただき、3人の子供にも恵まれました。結婚生活は本当に祈りと忍耐が必要ですね。

息子夫婦には5人の孫に生まれ、子育てで大変なおもいで、苦労しているのではと案じていますが、夫婦の愛の基で健やかにのびのびと成長していくことを祈っています。

このたび、二人の孫が信徒の皆様方の祈りの中で初聖体の恵みをいただきましたこと、心から感謝です。

受洗はまだの夫ですが、毎週日曜日には車で送ってもらい、教会の門の外に佇む夫、私の信仰を理解し大切にしてくれているのではないかと感謝しています。私の隣人は夫であり、夫へのチャレンジを続けていきたいと願っています。

新下関地区 松本 三枝子



初聖体と子どもの祝福 11/13



11月13日に、小3の長女と小2の次男がようやく初聖体の秘跡を受けることができました。本来ならば一年生の時に受けられる初聖体ですが、子ども自身が望んでいないのに強制的に受けさせるのも……とあって、子どもたちの「ご聖体をいただきたい」という気持ちを待っていたので、少し遅くなってしまいました。

長女と次男は毎週土曜日に修道院に行って、シスターのお話を聞くのがとても楽しく嬉しい時間だったようで、初聖体を終えた今でも毎週楽しみに修道院に通っています。子どもたちを温かく迎えてくださり、学校では教えてもらえないこと、未熟な私たち親では伝えることのできない神さまのお話を聞かせていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。

日曜日のミサからは足が遠のき気味の我が家ですが、これからも親子共々よろしく願いいたします。

松本 尚子



* ボニー神父様から祝福を受ける子どもたち。



Xmas・チャリティ・コンサート 11/26



今回で14回目となったクリスマス・チャリティ・コンサートは、200名弱の大勢の聴衆の中、盛会裏のうちに終わることができました。これも皆様の絶大なるご協力の賜物と感謝申し上げます。

今年で連続9回目の出演となったソプラノ歌手：坂井さん、ユーモアたっぷりの解説で聴衆を沸かしてくれたバリトン歌手：又吉さん、前日の朝から来関され熱心に練習されて素晴らしい音色でクリスマスの雰囲気醸しだしていたオルガン奏者の山崎さん、そして天使（園児）の声も交え全員で4曲も歌ったクリスマスソング、多くの聴衆の方から、楽しかった、良かったの声をいただきました。お蔭様で恵まれない方や苦しんでいる方への義援金を送ることができました。改めて皆様のご協力にお礼申し上げます。

クリスマス実行委員会

*バリトンの又吉秀和さん「大いなる主、つよき王」を力強く、また「涙そうそう」では情感が伝わってきました。



さんと、山崎幸子さんが弾くオルガンの音色は、私たちを違う世界にいざなっていく。
*みんなで歌った「花は咲く」は、6年前の被災地の情景が浮かび、今、困難にあっていく人々の心に思いをはせる。

*“千の風にのって”・・・お二人の柔らかな

*優しい歌声のソプラノの坂井里衣



歌声は、私たちの心をとらえ、なぜか感動の涙が・・・。



*天使幼稚園児の花束を受けて。

2016年度「信徒の神学」の報告

総合テーマ「キリストによる救いとキリスト者の生活」

- ・ 第1回 5/14(土)～第6回 11/19(土)
- ・ 講師 百瀬文晃神父

今年度は宇部教会でおこなわれ、下関ブロックから徳山ブロックまで信徒 52 名が参加いたしました。

「神の慈しみの特別聖年」にあたり、信仰の規範と根拠であるイエス・キリストの生涯と思想を学び、聖書の堅固な知識、信仰の感覚と判断力、識別の力を養い、学んだ知識を信仰生活において「神の慈しみにどう応えることができるか」内省してみることの大切さを学びました。



学びの中で「神の啓示」とは何か、「自己の存在」の深さを想起することができました。私がここに存在しているのは決して偶然でもなく、神さまがたった一人の私を造ってくださったからだ。神さまがご自分との交わり、愛を分かち与えるために、私を愛の受け手としてお造りになり、私の

心の奥底に神さまに向かう「志向性」、普遍的な啓示を与えてくださった、ということに改めて気づかされたました。また、1 テモテ2・4にあるように、「神はすべての人々が救われて真理を知るようになることを望んでおられます。」

カール・ラーナーは、「どの人間も神を志向するものとして造られている。神の恵みに誠実に応えている限り神の恵みを受ける」と言っています。神の普遍的な啓示、同じ救いを得ることができるのです。「イエス・キリストにおける救い」は、唯一回、決定的なしかたで啓示されたことです。「神の深い慈しみと愛」を感じさせられました。

一・聖・公・使徒継承の教会は、いつも復活された主の力によって強められ、いつもイエスと結ばれていること、教会に困難なことがおきても、つねに聖霊に導かれ刷新と努力を通して「忍耐と愛」をもって「真の教会」をつくりあげていく共同体であること、信仰の本質に気づかされました。

最終回では「聖母マリア」について学びました。聖徒の交わりの中で、聖母マリアが特別の位置にあり、聖母こそ主イエスにもっとも近い方であり、「救いのわざ」に協力した方であり、聖徒の交わりにおいて「取りなしの祈り」をもって助けてくださる方であると言えます。また、「神の母」という称号は「神である人を生んだ方」と言う意味で、エフェソ公会議において、キリストが真の神、真の人であることの帰結として宣言されたことを学びました。多くの学びを通じて自分自身の信仰を振り返って観ることができました。講座に参加できたことを深く感謝いたしております。ありがとうございました。

吉本 サチ子

※次回 2017年度 山口島根地区信者養成研修「イエス・キリストを学ぶ」
下関地区 細江教会 開講予定



* 宇部教会での「信徒の神学」の様子。

待降節黙想会のご案内

テーマ

「聖書の中で出会う人物の生き方を見る」
～信仰の先祖が神とどのように出会い、
救いに導かれたか～

講師；金起瑩（キムギョン）神父

12月11日（日）

* タイムスケジュール *

9：00 ～ 9：50 第一講話（10分休憩）

10：00 ～ 10：50 第二講話

11：00 ～ 12：00 ミサ

12：00 ～ 13：30

ランチタイム

13：30 ～ 15：00

聖体顕示式と
ゆるしの秘跡

15：00 ～ 16：00 茶話会

※聖書持参

ホームページ検索方法紹介

* PC やスマートフォンでの
アクセス方法

- ① PC やスマホの画面上、インターネットの検索エンジン（google, Yahoo など）の検索欄にキーワード“細江カトリック教会”または“hosoechurch.sakura.ne.jp”を入力して検索。
- ② 検索画面にて、「細江カトリック教会」「hosoechurch.sakura.ne.jp/」と記されたウェブサイトが「細江カトリック教会」のホームページですので、それをクリックしてください。
- ③ 「細江カトリック教会」のホームページが立ち上がります。



よいクリスマスと

新年になりますように！

編集後記

皆さまのご協力に感謝いたします。

来年こそ、一歩前に出て福音の喜びを伝えて
いけますように（広報委員会一同）。